

人・農地プランの実質化に向けて

花巻市では、現在「人・農地プランの実質化」に向けて取り組んでいます。「人・農地プラン」とは、農業従事者の高齢化を鑑み、5年後・10年後の地域の農業の未来の姿をどのように描くかというものです。今年度、63集落が該当となっており、アンケートや集落における話し合いを随時行っていきます。

該当する地区の皆さまには随時ご案内しますので、積極的にご参加くださいますよう、お願いいたします。



ソーシャルディスタンスを確保して実施しております

農地を貸したい 借りたい 売りたい 買いたい
農地の貸借・売買
(農地法第3条または農業経営基盤促進法による許可)

「農地を資材置き場などに使わせてほしい」と業者に頼まれた
農地の一時転用
(農地法第4条または5条による許可)

農地に家を建てたい
駐車場にしたい
農地転用
(農地法第4条または5条による許可)
*法律上、転用できない農地もあります



申請の締切は
毎月**15日**です

農地法の許可が必要です! 農業委員会へ申請して下さい。

無断で農地(登記地目が「田・畑」の土地)の貸借や売買を行ったり、農地に砂利を入れたり舗装するなど、耕作できない状態にするのは違法行為となります。

また、耕作の利便を図るため、整地や客土などにより農地の現状変更を行う際も農業委員会までご相談ください。相続した場合も、届け出が必要です。



農地の借り手を見つけられないときは、「岩手県農地中間管理事業」を利用しましょう。

岩手県農地中間管理機構(岩手県農業公社)では、農地を貸したい人と借りたい人の間に入り、貸し借りのお手伝いをしています。

農地を貸したい方(離農者等)から公社が農地を借り入れ、規模拡大や新規就農などで農地を借りたい人に公社が貸し付ける制度です。この制度を活用すると、貸し手・借り手双方に様々なメリットがありますので、お気軽にご相談ください。



POINT!



しぼりたての油



(株)デクノボンズでは昔ながらの製法で丁寧に搾油します



虫とりや鬼ごっこで子供たちも大はしゃぎ



チャレンジ精神旺盛な菅原喜義さん



収穫をまつ菜種



太陽に向かって金色に輝く菜の花

退職後、青森県横浜町にドライブへ出かけた際、目を奪われた黄色に輝く菜の花畑。菅原喜義さんは、この景色を花巻でもつくってみたいと一念発起し、近くの耕作放棄地を借り受けて、菜の花の栽培を始めました。「安全でおいしいものを」との思いから、遺伝子組み換えでない100%国産種子「キザキノナタネ」を使用し、除草剤等も一切使わず無農薬で約50a栽培しています。国産種子の菜種はたいへん希少で、国内シェアの0.1%にも満たないといわれています。国内で作られている油でも、種はカナダなど海外産のものが多くというのが実情です。菅原さんの圃場から収穫できる菜種は、約800kg。これを、一関市にある搾油会社(株)デクノボンズに依頼し、なたね油を製造しています。経済効率優先の市販品では、多くの化学薬品を用いて搾油、脱色、脱臭などの作業が行われますが、(株)デクノボンズでは、窯で焙煎し、その後丁寧に圧搾する昔ながらの製法を徹底しているため、製油として商品化できるのは、収量の約32〜35%にとどまります。しかし、その分、自然の濃い黄

なたね油の取扱店舗

- ・母ちゃんハウスだあすこ
- ・キクコーストア
- ・花巻空港売店
- ・業務スーパー
- ・金矢温泉売店

なたね油のレシピを8ページに掲載しています。

色と香ばしい風味のある本来のなたね油ができあがるのです。
なたね油は、酸化しにくく保存性も高いので、揚げ物などに使用しても黒くならず、風味を落とさずに繰り返し使うことができます。
また、ビタミンEやオレイン酸を多く含んでおり、悪玉コレステロールを抑制させたり、便秘を予防する効果が高いともいわれています。
菜種収穫後は、そばを栽培し、自身でそば打ちまで手掛けるほか、冬はバックカントリースキーを楽しむという、多趣味で何事にも積極的な菅原さん。
安全安心な商品づくりを心掛けながら、何事も楽しめる範囲で続けていきたいということです。